

学校経営の概要

校訓 『自主・独立・創造』

学校教育目標

心身共に健康で知性豊かな実践力のある生徒の育成

めざす学校像

温かみと潤いのある学校
生き生きと活気のある学校
達成感と充実感のある学校
家庭・地域と連携し協力しあう学校

めざす教師像

生徒一人ひとりを大切にする教師
明るく、心身共に健康な教師
意欲をもち、自ら研修に努める教師
職務の役割を自覚し、協力し合う教師

めざす生徒像

☆思いやりのある生徒 ☆目標をもって学ぶ生徒
☆協力し高めあう生徒 ☆健康で活力のある生徒

1 経営方針

- (1) 教職員の共通理解のもと、全員の参画による運営を図る。(チーム白井)
- (2) 創意ある教育課程を編成し、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成に努める。
- (3) 生徒ひとりひとりを大切にし、信頼関係を築く。
- (4) 安全で潤いのある教育環境づくりに努める。
- (5) 家庭や地域との連携を図り、開かれた学校づくりをめざす。

2 経営の重点

- (1) 学習指導の充実・・・・・・・・指導方法の改善と望ましい学習習慣の定着
- (2) 教科外指導の充実・・・・・・・・道徳の授業の充実と特色ある教育活動の展開
- (3) 生徒指導の充実・・・・・・・・基本的生活習慣の定着と生徒理解
- (4) 行事・活動の充実・・・・・・・・特色ある行事活動の推進と生徒による行事活動の充実
- (5) 特別支援教育の充実・・・・・・・・特別支援教育の理解と個々に対応した指導の充実
- (6) 環境整備の充実・・・・・・・・きれいで落ち着いた環境づくり
- (7) 開かれた学校づくりの推進・・保護者・地域と協力し合う体制の構築
- (8) 小中の連携・・・・・・・・情報の交換や生徒の交流を通して連携の推進

3 努力目標

(1) 基本的な指導姿勢

- ①一人一人の生徒を大切にする教育活動を推進する。
- ②生徒の良さを見つけ、認め、ほめて、励まし、生徒の自己肯定感や自信を育む指導を推進する。
- ③学年・学級経営では、お互いの良さに気付かせ、認め合い共に伸びる集団づくりを推進する。

(2) 学習指導の充実

- ①わかる授業の展開と繰り返しの学習を通して学力の定着を図る。
- ②学力の基礎・基本の定着を図る。(朝読書、放課後、昼休みにフォローアップ学習)

③学習習慣（家庭学習）の定着を図る。（1ページ学習）

④授業力向上のための研修への積極的参加を図る。

（3）教科外指導の充実

①集団の一員としての自覚を持たせ、生徒個々の役割と責任を果たす態度を育成する。

②行事や諸活動、体験学習等で生徒の力を引き出し、自己存在感、成就感を味わわせる。

③日々の生活や諸活動で仲間意識を育て、自他の尊重、他を思いやる心を育成する。

④道徳の授業の充実のため研修を深める。

（4）生徒指導の充実

①生徒一人ひとりを大切にする。（全職員で生徒を見ていく）

＊「声をかけ、目をかけ、心をかけ、願いをかけ、時間をかけ」

②生徒理解に努め、人間関係を大切にされた指導・支援をおこない、生徒の自己実現を支援する。

③情報の共有化と協力体制により組織として対応する。

（5）特別支援教育の充実

①特別支援教育についての理解を深める。

②生徒個々に応じた支援を実践していく。

（6）環境整備の推進

①自ら進んで行う清掃活動を推進する。

②学びに適した学習環境を整備する。

③安全に留意した環境整備に努める。

（7）開かれた学校づくりの推進

①積極的な広報活動（学校だより、学年だより、学校HPの掲載等）に努める。

②学校行事（体育祭・合唱コンクール、授業参観等）への参観を推進する。

③学校評議員会、学校支援地域本部事業等を推進する。

（8）小中の連携の推進

①情報交換や相互の授業参観を実施する。

②生徒相互の交流を実施する。

生徒に心がけてほしいこと

◎こんな学校にしよう

「温かな心、笑顔あふれる白井中学校」

◎こんな生徒になろう

「あたりまえのことをばかにしないでちゃんとできる生徒になろう」

*令和5年度の重点

（1）学ぶ意欲をもち、主体的に学習に励む生徒を育てる。

（2）わかる授業の実践と家庭学習の習慣化を図り、学力向上を目指す。

（3）対話を通じて生徒が考えを深め、高めあえる授業、学級経営を目指す。

また小中連携を図り、その効果を高める。

（4）「特別の教科 道徳」の授業の実践、充実を図る。

（5）生徒会を中心として、地域行事やボランティア活動の復活、推進